

定期巡回随時対応型訪問介護看護 ひだまりの家 小野
介護・医療連携推進会議(令和7年度 第1回目)議事録

[事業所名]

医療法人新生十全会 定期巡回随時対応型訪問介護看護 ひだまりの家小野

[開催日]

2025年9月22日

[構成員]

定期巡回随時対応型訪問介護看護 管理者・スタッフ

京都市大宅地域包括支援センター 管理者

小野学区社会福祉協議会 会長

医療法人新生十全会 居宅介護支援事業所ひだまりの家小野

医療法人新生十全会 訪問看護ステーション ほほえみ 管理者

医療法人新生十全会 訪問看護ステーション よりそい 管理者

医療法人新生十全会 京都東山老年サナトリウム 相談員

ご契約者代表様 (ご家族)

[内容]

○定期巡回の目的

定期的な巡回や随時通報への対応など、利用者の心身の状況に応じて、24時間365日必要なサービスを必要なタイミングで柔軟に提供し、利用者が可能な限り在宅で安心・安全に自立した日常生活を送ることができるようそれぞれの方の生活リズムに合わせた支援を目指しています。

○運営状況

別紙参照 (利用者数・介護度別利用者数)

○課題について

- ・外部の新規利用について利用0の状況である。

(設備ネット環境・緊急通報装置・人員・キーボックス・バイク)は準備が整っている。)営業なども行くが新規が無い状況でどのような事に重点を置いたならばいいのかアドバイスが欲しい。

地域外では、1)7月下旬にケアマネから問い合わせがありましたが伏見区桃山町の地域なのでお断りしました。2)8月下旬にケアマネから問い合わせがありましたが

山科区御陵大津畑町の地域なのでお断りしました。

包括⇒もし、外部で新規の契約をした場合今のスタッフで大丈夫ですか。

ひだまりがおろそかにならないようにどのようにされるのか教えて欲しい。

ひだまり⇒定期訪問は、ほぼ皆様時間が重なる為外部の利用者が契約開始になれば新たにスタッフ2名増員が必要になります。ひだまりの方に迷惑かからないように考えています。

社協⇒ 地域も高齢化が進んで老々介護になっている。

ケアマネ⇒よっぽどの事でない限りサービスを定期巡回に変更するのは困難である。
単位が高いため他のサービスがりようできなくなる。

・ひだまりの家でも重度化が進んでいるため医療ニーズも高くなってきている。

訪看⇒今のスタッフの人数でいけているのですか。

ひだまり⇒一番人手が欲しい時間帯は食事の前後です。そのため短時間の求人を募集していますが応募がないのが現状です。他の時間帯については対応できています。

○家族様・利用者様のこえ

- ・母がお世話になりありがとうございました。感謝の言葉しかありません。
- ・スタッフの方によっては、しっかり介護してくれる方・そうでない方の差が大きい。
(言葉遣いも首をかしげるときもある)
- ・スタッフが忙しそうにされているので話しかけにくい。
- ・夜に巡回してもらえるので安心できます。

○今後について

- ・地域の居宅介護支援事業所への広報、周知を行う。
- ・スタッフの質の向上をはかる